

ひょうご環境保全創造活動助成

財団法人 ひょうご環境創造協会

パートナーシップ 活動報告書(要旨)

2009年度(第1年次)

目次

[報告書](#)

[実施した事業](#)

実施状況の紹介写真

- [1. 新長田 大正筋商店街大正ハイカラ進歩住夢亭での環境理科実験教室](#)
- [2. 二葉小学校まちの文化祭での環境理科実験教室](#)
- [3. 神戸婦人連合での環境理科教室](#)
- [4. 北神星和台こども環境フェスタ](#)

ひょうご環境保全創造活動助成 パートナーシップ 活動報告書(要旨)

団体名	人と化学をむすぶ会* ¹ 、NPO 法人シニアしごと創造塾* ²		
団体の所在地	(市区までで可) *1 三木市 *2 神戸市長田区	代表者名	*1 渡邊雄一 *2 田阪 薫

1. 事業名	環境理科教育の場を作る事業
2. 実施期間	平成21年4月1日 ~ 平成22年3月31日
6. 成果・反響・ 反省点等	<p>環境保全活動としてどのような成果があったかを記載して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none">・地域に融和した環境理科教育の場の創造を目指し、地域の活性化にも寄与しながら、幅広い一般市民(児童から大人まで)に環境問題への科学的理解を深めてもらうための場をつくって実行するという目標をもって行動し、一定の成果を得ました。・実際に各人に実験をしてもらったことが、好評(とくに子どもたちに)で、環境問題への科学的理解を深めてもらうのに役立ったと思っています。・また環境クイズも知らなかったことが分かったと喜んでもらえました。・さらに教材を工夫して内容を充実したものにしたいと思っています。
8. 活動写真 説明 (20字以内)	<p>*写真は当協会ホームページ等に掲載しますので、肖像権・著作権の問題がクリアされたものをお願いします。 *HP掲載用は3枚までとし、できるだけ電子データを下さい。活動報告の写真を使う場合は、HPに掲載する写真を3枚まで指定して下さい。</p> <p>環境理科実験教室の様子</p>

目次

実施した事業の内容

この資料で用いる **人**、**シ** は、それぞれ下記の会を示す。

人: 人と化学をむすぶ会

シ: シニアしごと創造塾

2、環境理科教育の場づくりと実践・・・実施状況の写真を末尾に示す。

特記したものを除き、親子で楽しみながら環境問題への科学的理解を深めてもらうよう、概ね下記内容の環境理科実験教室を開催した。

【内容】

- ・環境クイズ 化学物質あるいは水のめぐみについてのクイズ
- ・実 験 二酸化炭素を感じよう(ローソク不思議実験など)
見えない紫外線を目で見よう(忍者えのぐでの描画、日焼け止めクリームの効果など)
身近な食べ物などのpHを調べよう
炭電池づくり、入浴剤づくり
(あわせて温暖化、オゾン層破壊、水質汚濁、自然と科学との関りなどを説明)
- ・展 示 燃料電池など電池類の展示と各種パネル(オゾン層破壊と紫外線、pHを調べようなど
実験関連のパネルのほか、水のめぐみ、日常生活のなかの化学物質、たばこ化学物質、ガンの原因など)の展示

(1)新長田 大正筋商店街大正ハイカラ進歩住夢亭における環境理科実験教室

・・・8月23日(日)11時～14時

- ◆ **シ**が地域活性化プロジェクトに参画している大正筋で開催した。
(参加者:**人**4名、**シ**4名、化学オリンピック日本委員会2名)
- ◆ 化学オリンピックのプレイベントとして、その委員会からこども向け化学実験(エジソンの電球、立体シャボン膜など)で参加の希望があり協力した。
- ◆ 来場者
商店街のチラシなどでPRを行ってもらい、来場者は220名(内中学生以下が約6割)にのぼった。

(2)新長田 旧二葉小学校まちの文化祭での環境理科実験教室・・・11月15日(日)10時～15時

- ◆ この文化祭は、**シ**も参画して地元と神戸市が共同ですすめている長田の地域活性化プロジェクトのひとつ。
(参加者:**人**4名、**シ**6名、化学オリンピック委員会1名)
- ◆ 化学オリンピック・プレイベントの、こども向け化学実験(立体シャボン膜、入浴剤づくりなど)
- ◆ また、**シ**会員の特技を生かしたドングリでコマをつくるコーナーも設置した。
- ◆ 来場者
文化祭への来場者約800名のうち120名が実験に参加(主として親子)。

(3)神戸婦人連合での環境理科実験教室・・・11月20日(金)13時30分～15時、婦人会館

(参加者:**人**3名、**シ**1名)

- ◆ 長田活性化への参画の縁から実現した。
- ◆ 内容
・講演 化学物質との上手な付き合い方

・実験 身近な食べ物などのpHを調べよう(代表者による実験)

◆ 出席者 約70名

(4)北神星和台こども環境フェスタ・・・1月24日(日)10時～15時、西山小学校理科室

◆ 長田地区での実績を評価され、北区青少年育成協議会北神星和台支部の全面的な協力のもとに開催した。小学校の協力も得られた。(参加者:人5名、シ2名、青少協関係者多数協力)

◆ 来場者

青少協が約2300戸にチラシや回覧などでPRを行ってくれ、また小中学校も掲示や在校生へのチラシ配布で参加を推奨してくれた。来場者は約200名(内中学生以下が大半)にのぼった。アンケートの結果は好評で、継続開催の希望もあった。

(5)あいな里山の公園内で環境理科教室・・・8月2日(日)一大雨警報のため当日中止

◆ 夏休みの企画として、シニアしごと創造塾が管理している農園でのクワイモ収穫体験と人と化学をむすぶ会の考案した炭電池づくりを組合せて、自然に親しみながら環境問題を親子で考える企画をたてたが、残念ながら当日大雨警報が発令され中止のやむなきにいたった。

◆ 公園のPR誌に掲載されたほか、近隣にチラシを配布するなどPRにつとめた結果、親子20組の募集枠をこえる参加希望があった。一部の希望者は(1)の教室であらためて炭電池づくり実験に参加した。

3、啓発資材の開発と整備等

(1)子ども向け化学実験の開発

- ・炭電池づくりの方法を検討して実験マニュアルなどを作成するとともに既存の各種実験についても、改良を加えた。
- ・とくに紫外線を感じる実験では、紫外線発色色素での描画だけではなく、日焼け止めクリームや遮光フィルムなどの効果を見られるよう実験内容を進歩させた。
- ・また、二酸化炭素を目で見る実験を補強した。

(2)実験・展示用資器材の整備

- ・炭電池の実験用資器材を整備するとともに、他の実験についても必要な器材を補充した。
- ・展示パネル用イーゼルなど展示器材の整備を行った。

4、その他

2月8日開催のひょうご環境保全創造活動助成報告会で、活動状況を報告した。

目次

パートナーシップ 活動 実施状況の写真

(1)新長田 大正筋商店街大正ハイカラ進歩住夢亭における環境理科実験教室・・・8月23日(日)



会場の風景

環境クイズ（化学物質）



pHを調べる実験



炭電池をつくる実験

(2)二葉小学校まちの文化祭での環境理科実験教室・・・11月15日(日)



会場の風景



オゾン層破壊と紫外線についての説明

(3) 神戸婦人連合での環境理科教室・・・11月20日(金)



会場の風景



pHを調べる実験

(4) 北神星和台こども環境フェスタ・・・1月24日(日)



紫外線を目でみる実験



入浴剤づくり



二酸化炭素を感じよう（ローソク燃焼実験）



pHと水質汚染の関係の説明